



WorldShip[®] 2021

インストールガイド

WorldShipソフトウェアのインストール、およびアップグレードを分かり易くご説明します。



WorldShip 2021インストール前のチェックリスト

1. 互換性をチェックします。

UPS Ready® (またはサードパーティ) ベンダーアプリケーションと統合されているWorldShipを使うことができます。WorldShipデータベース構造の変更のため、これらのアプリケーションは、WorldShip 2021とは互換性がない場合があります。

お客様が現在ご使用になっているUPS Ready (またはサードパーティ) ベンダーに連絡して、互換性の確認を得るまでは、アップグレードは行わないでください。

2. OS (オペレーティングシステム) とサービスパックを確認します。

WorldShip 2021は、インストールを開始するために、Microsoft® Windows 8.1またはWindows 10が必要です。

お使いのOS (オペレーティングシステム) とサービスパックを確認するには、以下の操作を行います (Windows 8以外のシステム)：

- Windowsのタスクバーの「スタート」をクリックし、「プログラム」、「アクセサリ」、「システムツール」と進み、「システム情報」を選択します。
- OSのバージョンとサービスパックは、「システム情報」ウィンドウに示されます。

推奨メモリ：

- Windows 8.1 (1 GB - 32ビット、2 GB - 64ビット)
- Windows 10 (1 GB - 32ビット、2 GB - 64ビット)

警告：お使いのシステムに、適切なOSとサービスパックのバージョンがない場合は、続行しないでください。

3. 管理者権限を確認します。

Microsoft WindowsのOSにログインするために使用するユーザーアカウントが、管理者権限を備えているかを確認します。不明な場合は、お客様の会社のコンピュータを管理するテクニカルサポート担当者にお問い合わせください。セキュリティ機能の強化のため、Microsoft Windows 8.1/Windows 10ユーザーはインストールプロセス中に管理者権限による認証を求められる場合があります。インストール中に、ユーザーアカウント制御 (UAC) によるWorldShipのコンポーネントのインストール許可を求めるメッセージが数回表示される場合があります。インストールを続行するには、そのUACメッセージに回答する必要があります。

また、何かの理由でWorldShipサポートユーティリティにアクセスする必要がある場合、このユーティリティは管理者権限で実行しなくてはなりません。このタスクを実行する方法は、次のとおりです：

- Windows 8.1をお使いの場合：「スタート」ウィンドウで、「UPS WorldShipサポートユーティリティ」タイルを右クリックします。次に「管理者として実行」を選択します。
 - Windows 10の場合、スタートウィンドウで「すべてのアプリ」をクリックし、次に「UPS」、次に「UPSサポートユーティリティ」を右クリックし、「管理者として実行」を選択します。
4. WorldShipの出荷履歴をアーカイブしてパフォーマンスと処理速度を向上させます。
- WorldShipを起動します。
 - 「ホーム」タブの「履歴」を選択します。
 - 「ホーム」タブで、「アーカイブ/復元」を選択し、「シップメントのアーカイブ」を選択します。
 - 「シップメントのアーカイブ」ウィンドウで、「すべての貨物」を選択するか、もしくは日付範囲を指定し、「OK」をクリックします。
 - 「名前を付けて保存」ウィンドウで「保存」をクリックします。
 - 確認ウィンドウで「はい」をクリックします。
注：直近の14日間の履歴は削除されません。また、削除した履歴は、必要に応じて復元できます。
 - 「貨物をアーカイブ」ウィンドウで100%に達したら、「完了」をクリックします。
 - データベースのバックアップの実行を要求するウィンドウが表示されたら、「はい」をクリックします。
5. スパイウェア防止、マルウェア防止、およびウイルススキャンソフトウェアを確認してください。
- WorldShipのインストールで不具合が生じる可能性のあるスパイウェア、マルウェア、およびウイルススキャンソフトウェアは無効にします。
6. 開いているアプリケーションをシャットダウンします。
- タスクバーで実行している他のプログラムをすべてシャットダウンします。それには、Microsoft Outlook®、Internet Explorer®、Excel®なども含まれます。



警告: Microsoft Windows 8.1/Windows 10ユーザーの方は、下記をお読みください。

WorldShipのインストールプロセスが完了すると、ご使用のPCを再起動する必要があります。再起動した後、Windows 8.1/Windows 10は、WorldShipアプリケーションの自動起動を許可しないことがあります。その場合は、デスクトップのアイコンを使用して、WorldShipを起動してください。デスクトップにWorldShipアイコンを配置しないように選択してある場合は、以下に従いWorldShipを起動します。

- Windows 8.1をお使いの場合: 「スタート」ウィンドウで、「UPS WorldShip」タイルをクリックします。
- Windows 10をお使いの場合: 「スタート」ウィンドウで「すべてのアプリ」、「UPS」をクリックし、「UPS WorldShip」タイルをクリックします。

アップグレード

WorldShip 2021のシステム要件が異なる場合がありますのでご了承ください。完全なリストは、worldship.ups.com (米国のみ) で見つけることができます。

注: WorldShip 2021は、WorldShip 2019 (v22)、およびWorldShip 2020 (v23) のみアップグレードすることが可能です。

1. アップグレードを実行する前に、必要な場合は終業処理を完了してください。終業処理が完了したら、WorldShipを再起動してください。
2. ダウンロードして、Webインストールを使用することもできます (<https://www.ups.com/content/us/en/resources/techsupport/worldship/downloads.html>)。

3. WorldShipの設定画面で、以下を選択します。

- 使用言語 — インストールするWorldShipの言語を選択します。
- ロケーションのインストール — このフィールドは読み取り専用です。
- インストールの国/地域 — このフィールドは読み取り専用の場合があります。
- 選択が完了したら、「次へ」をクリックします。

4. ライセンス契約の画面で、UPS®テクノロジー契約書に対して「使用権許諾契約の条件を受諾します」を選択して承諾し、「インストール」をクリックします。

5. インストールのプロセスでWorldShipがアップグレードされる間、お待ちください。インストールが成功したら、コンピュータを再起動してください。お客様のPCで、ログイン時にパスワードを入力する必要がある場合は、ログインしてパスワードを入力します。

自動ダウンロードによるアップグレード

「ウェブインストール」パッケージがダウンロードされると、WorldShipでは今すぐアップグレードするかどうかを確認します。後でアップグレードする場合は、カスタムツールバーに「インストール」ボタンが追加されます。

注: WebInstallはすべてのシステムで利用できません。



インストール

独立したワークステーション、もしくはワークグループ上のワークステーションにWorldShipをインストールすることができます。サーバーにはWorldShipをインストールしないでください。

独立したワークステーションへのインストール:

1. ダウンロードして、Webインストールを使用することもできます (<https://www.ups.com/content/us/en/resources/techsupport/worldship/downloads.html>)。
2. WorldShipの設定画面で、以下を選択します。
 - 使用言語 — インストールするWorldShipの言語を選択します。
 - インストール場所 — オプション: 「オプション」をクリックし、WorldShipをインストールする場所を選択します。WorldShipはフォルダ\UPS\WSTD を作成し、選択した場所に配置します。

注: インストール場所はネットワーク、DVD、RAM、または仮想ドライブに設定できません。リムーバブルハードディスクを使用することはできますが、推奨されません。
 - インストールする国/地域 — WorldShipがインストールされる国/地域を選択します。
 - 必要に応じて「デスクトップにUPS WorldShipへのショートカットを作成する」チェックボックスを選択するか、クリアします。
 - 「WorldShipのデータ転送を完了する」チェックボックスを選択し、バックアップ済のWorldShipデータベースを回復します。

注: このチェックボックスは、既存のWorldShipシステムを他のPCに転送する場合にのみ選択してください。
 - 選択が完了したら、「次へ」をクリックします。
3. 「WorldShipのデータ転送を完了する」チェックボックスを選択した場合、「WorldShipのデータ転送を完了する」画面が表示されます。完了したら、「次へ」をクリックします。
4. ライセンス契約の画面で、「使用権許諾契約の条件を受諾します」を選択してUPSテクノロジー契約書を承諾し、「次へ」をクリックします。
5. インストールタイプの選択画面で「シングルワークステーション」を選択して、「インストールする」をクリックします。

注: 「WorldShipのデータ転送を完了する」チェックボックスを選択した場合、この画面は表示されません。
6. インストールでファイルをコピーする間、しばらくお待ちください。インストールが成功したら、コンピュータを再起動してください。お客様のPCで、ログイン時にパスワードを入力する必要がある場合は、ログインしてパスワードを入力します。

ワークグループ構成へのインストール:

複数の荷送人がデータベースを共有し出荷処理を行えるようにしたい場合は、ワークグループ構成グループにWorldShipをインストールすることができます。ワークグループ構成にWorldShipをインストールするには、ワークグループ管理ワークステーションが1台必要です。ワークグループ管理ワークステーションをインストールしたら、そのワークステーション上のデータベースを共有するワークグループリモートワークステーションをインストールしてください。WorldShipは、ワークグループ管理ワークステーション上にデータベースを常駐させるようになっていません。WorldShipは、ネットワークファイルサーバー上でデータベースを共有するようにはなっていません。さらに、ワークグループ構成グループでは、「共有ネットワークドライブフォルダ」の定義が必要です。共有ネットワークドライブは、ワークグループ構成グループ内の全てのワークステーションがアクセスする必要があるファイル (データベース以外) の場所です。

注: 「タスク機能」を使用して、WorldShipが毎日データベースのバックアップを行うように構成することができます。これらのバックアップはサーバーに保存させることができます。その操作手順は、「サポート」タブの「WorldShip」を選択し、「UPS WorldShip ヘルプ」を選択します。次に「タスクエディタの手順」と入力してください。

インストール前の操作手順: 共有WorldShipファイルをインストールするフォルダを作成します。このフォルダは、共有Microsoft®フォルダでなくてはなりません。ワークグループ管理ワークステーション上、あるいはワークグループ管理ワークステーションおよびワークグループリモートワークステーションからアクセス可能な任意のドライブ上に作成します。これらのファイルは、ローカルファイルとは異なるフォルダにインストールしなくてはなりません。



ワークグループ管理ワークステーション:

1. ダウンロードして、Webインストールを使用することもできます (<https://www.ups.com/content/us/en/resources/techsupport/worldship/downloads.html>)。
2. WorldShipの設定画面で、以下を選択します。
 - 使用言語 — インストールするWorldShipの言語を選択します。
 - インストール場所 — オプション: 「オプション」をクリックし、WorldShipをインストールする場所を選択します。WorldShipはフォルダ\UPS\WSTDを作成し、選択した場所に配置します。
 - インストールする国/地域 — WorldShipがインストールされる国/地域を選択します。
 - 必要に応じて「デスクトップにWorldShipへのショートカットを作成する」チェックボックスを選択するか、クリアします。
 - 選択が完了したら、「次へ」をクリックします。
3. ライセンス契約の画面で、「**使用権許諾契約の条件を受諾します**」を選択してUPSテクノロジー契約書を承諾し、「次へ」をクリックします。
4. インストールタイプの選択画面で、以下を選択します。
 - 希望するインストール タイプとして、「**ワークグループ管理**」を選択します。
 - 管理およびリモートの両方による共有ファイルのインストールロケーション用に「参照 (...)」をクリックし、「**ワークグループ管理共有ロケーション**」ボックスでロケーションを選択します。
 - 選択が完了したら、「次へ」をクリックします。
5. インストールでファイルをコピーする間、しばらくお待ちください。インストールが成功したら、コンピュータを再起動してください。お客様のPCで、ログイン時にパスワードを入力する必要がある場合は、ログインしてパスワードを入力します。

ワークグループのリモートワークステーション:

ワークグループのリモートワークステーションの場合、デフォルトでは、限定された機能だけが実行できるようになっています。ワークグループの管理者は、追加のWorldShip機能を実行できるようにリモートワークステーションを構成することができます。

注: 最近TCP/IPをインストールした場合は、追加のウィンドウが表示されるか、追加情報の入力が必要される場合があります。

Webからのインストール:

1. ダウンロードして、Webインストールを使用することもできます (<https://www.ups.com/content/us/en/resources/techsupport/worldship/downloads.html>)。
2. WorldShipの設定画面で、以下を選択します。
 - 使用言語 — インストールするWorldShipの言語を選択します。
 - インストール場所 — オプション: 「オプション」をクリックし、WorldShipをインストールする場所を選択します。WorldShipはフォルダ\UPS\WSTDを作成し、選択した場所に配置します。
 - インストールする国/地域 — WorldShipがインストールされる国/地域を選択します。
 - 必要に応じて「デスクトップにWorldShipへのショートカットを作成する」チェックボックスを選択するか、クリアします。
 - 選択が完了したら、「次へ」をクリックします。
3. ライセンス契約の画面で、「**使用権許諾契約の条件を受諾します**」を選択してUPSテクノロジー契約書を承諾し、「次へ」をクリックします。
4. インストールタイプの選択画面で、以下を選択します:
 - 希望するインストール タイプとして、「**ワークグループリモート**」を選択します。
 - 管理者がインストールする共有ファイルのインストール先として「参照 (...)」をクリックし、「**ワークグループ管理共有ロケーション**」ボックスで場所を選択します。
 - 選択が完了したら、「次へ」をクリックします。
5. インストールでファイルをコピーする間、しばらくお待ちください。インストールが成功したら、コンピュータを再起動してください。お客様のPCで、ログイン時にパスワードを入力する必要がある場合は、ログインしてパスワードを入力します。



共有ドライブからのインストール:

共有ドライブ (共有ドライブの場所は、ワークグループ管理ワークステーションのインストール時に指定されています) に保存されているインストールファイルから、ワークグループリモートワークステーションをインストールするオプションをご提供しています。インストールファイルは、共有ドライブフォルダのサブフォルダ「\UPS\WSTD\Remote\Instal\Disk1」にあります。

- WorldShipの設定画面で、以下を選択します。
 - インストール先のローカルディレクトリ — **オプション:** 「**オプション**」をクリックし、WorldShipをインストールする場所を選択します。WorldShipはフォルダ\UPS\WSTDを作成し、選択した場所に配置します。
 - ワークグループ管理者がロケーションを共有しました — このフィールドは読み取り専用で、ワークグループ管理者により設定された共有ロケーションを表示します。
 - インストールする国/地域 — WorldShipがインストールされる国/地域を選択します。
 - デフォルトで、WorldShipのショートカットがデスクトップに作成されます。
 - 選択が完了したら、「次へ」をクリックします。
- ライセンス契約の画面で、「**使用権許諾契約の条件を受諾します**」を選択してUPSテクノロジー契約書を承諾し、「**インストール**」をクリックします。
- インストールでファイルをコピーする間、しばらくお待ちください。インストールが成功したら、コンピュータを再起動してください。お客様のPCで、ログイン時にパスワードを入力する必要がある場合は、ログインしてパスワードを入力します。

詳細な手順が必要な米国のお客様は、worldship.ups.comに移動し、「**ガイド**」セクションで「**サポートガイドを表示**」をクリックして、「**単一またはワークグループのワークステーションにインストールする**」を選択してください。

通信の設定

WorldShipでは、荷物や追跡情報を送信するために、コンピュータによる通信設定が必要となります。

ダイレクトアクセスの場合: TCP/IP。

通信の構成:

WorldShipを初めて開始したときには、「通信セットアップ」ウィンドウが表示されます。ダイレクトアクセスの接続方法を選択し、それから接続設定を完了するために必要な情報を全て提供します。

- **ダイレクトアクセスの場合:** インターネットへのダイレクトまたはブロードバンド接続です。ローカルエリアネットワーク (LAN)、広域ネットワーク (WAN)、デジタル加入者回線 (DSL)、またはケーブルなどで、電話でダイヤルする必要はありません。ダイレクトアクセスは通常は最速の接続を提供します。
- **プロキシサーバーのURLアドレス、ポートおよび認証情報の確認が必要になる場合があります。** また、プロキシサーバーが使用されている場合は、特定のブラウザ設定を使用しなくてはなりません。

通信の再構成:

プロキシサーバー設定を変更する場合、通信を再構成する必要があります。

1. 「**ツール**」タブの「**その他のツール**」を選択し、次に「**通信セットアップ**」を選択します。
2. 「**通信セットアップ**」ウィンドウで、必要な変更を行い、「**次へ**」をクリックします。
3. 必要に応じて、変更を続けます。「**完了**」をクリックして、新しい設定を保存します。

以下に示す状況が発生した場合は、通信を再構成する必要があります:

- インターネットへのダイレクトアクセスが利用可能になった。
- ダイレクトアクセスにおけるプロキシサーバーの設定を変更した。
- 接続方法を追加あるいは削除したい。



UPSへの登録®

アプリケーションが正常にインストールされたら、WorldShipで貨物の出荷を行うため、UPSへの登録が必要になります。

登録を開始する前に、ご使用のコンピュータにプリンタが接続されていて、作動していることを確認してください。

1. WorldShipのインストールが完了し、通信の設定が完了したら、「UPSに登録」ウィンドウが表示されます。システムがインストールされている場所における、お客様の会社情報やUPSアカウントナンバーを入力し、「完了」をクリックします。
2. 「請求書情報の認証」画面が表示された場合は、必要事項を入力し、情報を入力して「送信」をクリックします。
3. WorldShipは、自動的にUPSに接続し、お客様の登録情報を送信します。これには3~5分ほど掛かります。「出荷」画面が表示されるまで、しばらくお待ちください。

おめでとうございます! これでWorldShipの顧客登録が完了し、貨物の処理の準備ができました。

インストール後チェックリスト

1. ウィルススキャン、スパイウェア防止、またはマルウェア防止のソフトウェアを無効にした場合は、それらを有効にしてください。
2. WorldShipがUPSと通信できないというメッセージが表示された場合は、お客様のテクニカルサポート担当者に連絡してください。
3. WorldShip ワークグループ管理ワークステーションの場合: Workgroup管理ワークステーションがスリープモードになる場合、WorldShipデータベースが切断されていることを確認してください。この問題を解決するためには、ワークグループ管理ワークステーションおよびリモートワークステーションの両方でWorldShipを終了し、アプリケーションを再起動しなければなりません。必要な場合は、スリープモードと設定の調整について、お客様のテクニカルサポート担当者に連絡してください。
4. UPS支給のプリンタをご利用の場合は、出荷を行う前に、プリンタの電源を一旦切り、再び電源を入れて再起動してください。すべてのプリンタドライバはWorldShipと一緒にインストールされています。

アンインストール方法

WorldShipをアンインストールする場合、まずアンインストールプログラムを実行してからでなければ、WorldShip関連フォルダを削除しないでください。

- Windows 8.1でアンインストールプログラムを実行する場合は、「UPS WorldShip」タイルを右クリックして、「UPS WorldShipのアンインストール」を選択します。
- Windows 10でアンインストールプログラムを実行する場合は、「スタート」ウィンドウで「すべてのアプリ」、「UPS」、「UPS WorldShip Uninstall」の順にクリックします。

サポートガイド

WorldShipでは、ups.comで、ユーザーガイド、インストールガイド、およびショートカットとナビゲーションガイドをPDF形式で提供しています。

これらのマニュアルを表示または印刷するには、adobe.comで無償提供されているAdobe® Reader® ソフトウェアをインストールし、以下に示す手順に従ってください。

1. ups.com/worldshipsupportに移動します。
2. ユーザーガイドで、「ユーザーガイドを見る」を選択します。
3. 必要に応じて文書を開覧、印刷します。



テクニカルサポート

WorldShipについて、本ガイドまたはWorldShipヘルプでご不明な点がございましたら、以下の番号にお問い合わせください。

アイルランド共和国	+353 (0) 15245447	チリ	800 835 682
アゼルバイジャン	+10 99 412 493 39 91 / +994-12-490 6989, +994-12-493 3991	デンマーク	+45 (0) 35 25 65 04
アフガニスタン	+93-79-3204045 / 9647814318252	トルコ	0090-212-413 2222
アラブ首長国連邦	800-4774 (フリーダイヤル)	ドイツ	+49 (0) 69 66 30 80 37
アルジェリア	+49 69 66404364	ドミニカ共和国	1-888-760-0095
アルゼンチン	0 800 122 0286	ナイジェリア	+49 69 66404364
アルバニア	+355682048904	ニカラグア	001800 226 0452
アルメニア	10 3741 27 30 90	ニュージーランド	0800 443 785
アンゴラ	+49 69 66404364	ノルウェー	+47 (0) 22 5777 34
イスラエル	00-972-(0) 35-770112	ハンガリー	+36 (0) 17774820
イタリア	+39 0248270032	バーレーン	+49 69 66404364
インド	91-22-2827-6111 / 00 0800 852 1113 (フリーダイヤル)	バハマ	1-888-960-2683
インドネシア	001 803 852 3670	バミューダ諸島	1-888-960-2678
ウェールズ	+44 (0) 2079490192	バングラデシュ	+49 69 66404364
ウズベキスタン	+998 (71) 1203838	パキスタン	+49 69 66404364
ウルグアイ	000 405 296 651	パナマ	00800 052 1414
エクアドル	1800 000 119	パラグアイ	009800 521 0051
エジプト	+49 69 66404364	フィリピン	1800 1855 0023または1800 765 2927
エストニア	372 666 47 00	フィンランド	+358 (0) 923 11 34 07
エチオピア	+49 69 66404364	フランス	+33 (0) 157324060
エルサルバドル	800 6191	ブラジル	0800 8923328または55 11 569 46606
オーストラリア	1800 148 934	ブルガリア	0700 1 8877
オーストリア	+43 (0) 1 50 15 96 002	ブルガリア	0700 1 8877
オマーン	+49 69 66404364	ブルンジ	+49 69 66404364
オランダ	+31 (0) 20 50 40 602	プエルトリコ	1-888-UPS-TECH (1-888-877-8324)
カザフスタン	+49 69 66404364	ベネズエラ	0800 100 5772
カタール	+49 69 66404364	ベラルーシ	375-17-227-2233
カナダ	1-888-UPS-TECH (1-888-877-8324)	ベルギー	+32 (0) 22 56 66 19
カメルーン	+49 69 66404364	ペルー	0800 009 19
ガーナ	+49 69 66404364	ホンジュラス	800-0123
キプロス	77 77 7200	ボスニア	033 788 160
キルギスタン	+996 312 699 988 / +996-312-979713	ボリビア	800 100 807
ギリシャ	210-99 84 334	ポーランド	+48 (0) 222030321
クウェート	+49 69 66404364	ポルトガル	+351 (0) 21 9407061
グアテマラ	1800 835 0384	マラウイ	+49 69 66404364
ケイマン諸島	1-888-960-2686	マリ	+223 2029 91 52
ケニア	+49 69 66404364	マレーシア	1800 80 4709
コートジボワール	+49 69 66404364	メキシコ	01 800 714 65 35
コスタリカ	0800 052 1591	モーリシャス	+49 69 66404364
コソボ	+381 38 24 22 22	モーリタニア	+222 4529 28 89
コロンビア	01800 752 2293	モザンビーク	+49 69 66404364
コンゴ民主共和国	+49 69 66404364	モナコ	+33 (0) 157324060
サウジアラビア	+49 69 66404364	モルドバ	+373-22-403901
ザンビア	+49 69 66404364	モロッコ	+49 69 66404364
シンガポール	800 852 3362	ヨルダン	+49 69 66404364
ジブチ	+49 69 66404364	ラトビア	7805643
ジブラルタル	+350 200 42332	リトアニア	370-37-350505
ジンバブエ	+49 69 66404364	ルーマニア	40 21 233 88 77
スイス	+41 (0) 442115700	ルクセンブルグ	FR 00 33 8050 10365
スウェーデン	+46 (0) 85 79 29 041	ルワンダ	+49 69 66404364
スコットランド	+44 (0) 2079490192	レバノン	+49 69 66404364
スペイン	+34 (0) 917459877	ロシア	7 49 5961 2211
スリランカ	+49 69 66404364	英国	+44 (0) 2079490192
スロバキア	+421 2 16 877	韓国	00798 8521 3669
スロベニア	38642811224	香港	8206 2133
セネガル	221 33 8646042	台湾	00801 855 662
セルビア	+381 11 2286 422	中華人民共和国	400 013 3023
タイ	001 800 852 3658	南アフリカ	+49 69 66404364
タンザニア	+49 69 66404364	日本	00531 85 0020
チェコ共和国	+42 0239016468	米国	888-553-1118
チュニジア	+49 69 66404364	米国 バージン諸島	1888 877 8324
		北アイルランド	+44 (0) 2079490192